

12月に入り、急に寒くなりました。新型コロナウイルスだけでなく、今年はインフルエンザも増えていて、インフルエンザで学級閉鎖になっている学校があります。

学校でも体調不良で早退する人が多くなっていますが、登校前から体調が悪かったという人もいます。新型コロナウイルスもインフルエンザも風邪も症状は区別がつきませんので、朝の体調が悪い日は、登校を控えて家で様子をみてください。

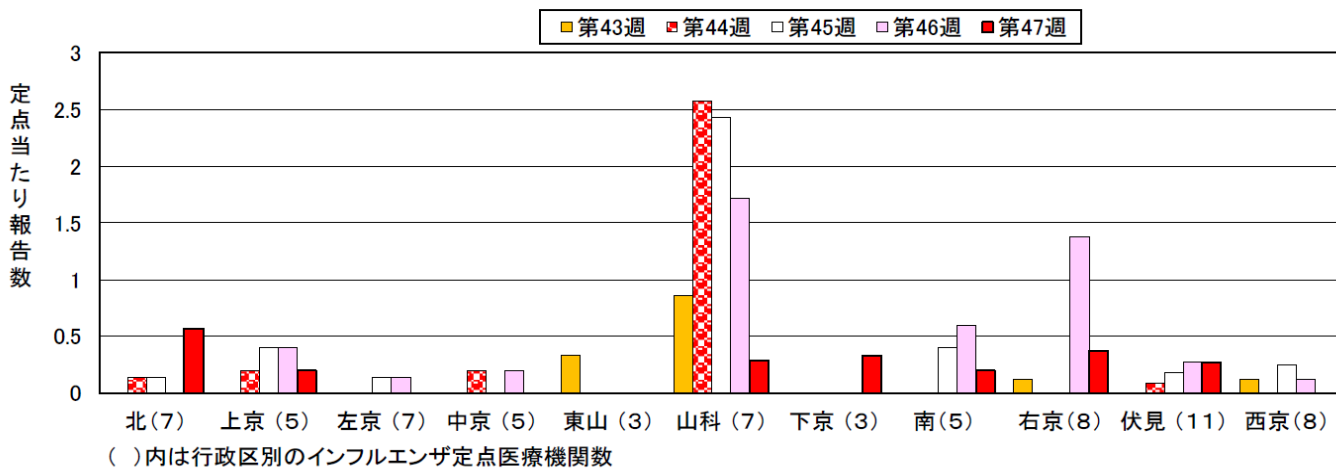
*インフルエンザも出席停止の感染症です。家での検査キットで陽性の場合も、医療機関へ相談や受診をして、いつから登校していいかの確認をしてください。(出席停止期間の表を裏面に載せています。)

京都市のインフルエンザ発生状況

右京区も多いので注意！

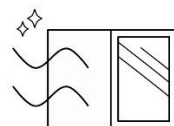
京都市感染症情報センター資料より

行政区別 発生状況の推移



◎ 自分のためにも、周りの人のためにも、自分でできる予防はしましょう。

登校前に体調が悪い日は、学校を控えて家で休養しましょう。



換気・手洗い・距離が取れない時のマスク着用など、
基本的な感染対策はゆるめずに行いましょう。

免疫力を落とさないように、良く寝て、暖かい服装をしましょう。

『インフルエンザ出席停止 早見表』

★ 発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで

* “発症日（0日目）”とは、病院を受診した日ではなく、インフルエンザ症状（発熱）が始まった日です。

*出席停止期間は「発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで」。下の表のとおり最短でも「発症した後5日を経過するまで登校できません」。解熱した日により出席停止期間は順次延期されます。（例4・5）ただし、主治医の許可があれば、この範囲ではありません。

	* 発 症	発 症 後							
日 数	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
＜例1＞ 発症後1日目に熱が下がった場合	発熱↑	解熱↓	解熱後1日	解熱後2日	発症後4日	発症後5日	登校可能		
＜例2＞ 発症後2日目に熱が下がった場合	発熱↑	発熱→	解熱↓	解熱後1日	解熱後2日	発症後5日	登校可能		
＜例3＞ 発症後3日目に熱が下がった場合	発熱↑	発熱→	発熱→	解熱↓	解熱後1日	解熱後2日	登校可能		
＜例4＞ 発症後4日目に熱が下がった場合	発熱↑	発熱→	発熱→	発熱→	解熱↓	解熱後1日	解熱後2日	登校可能	
＜例5＞ 発症後5日目に熱が下がった場合	発熱↑	発熱→	発熱→	発熱→	発熱→	解熱↓	解熱後1日	解熱後2日	登校可能

*医療機関での治癒証明は必要ありません。学校よりお渡しする「出席停止報告書」に保護者の方が記入して、学校へご提出ください。

*ご家庭での新型コロナウイルス・インフルエンザ同時検査キットで陽性の場合も、医療機関へ相談や受診をして、医師の指示を受けてください。